

第 49 回
荒川区政世論調査
＜報告書＞

令和7年1月
荒 川 区

はじめに

荒川区では、区民一人ひとりが真に幸福を実感できるまちを目指し、さまざまな施策を積極的に展開しております。

区政運営のための指針づくりや、施策を行う上で大切なことは、区民の皆様の意見・要望を適切に把握・分析した上で、区民が真に望む区政を運営していくことです。そのため、区では、世論調査をはじめ、区民の声（手紙、インターネット入力フォーム、FAX等）、あらかわ・Eモニターなどの各種広聴活動を積極的に実施しています。

今年度の世論調査では、「居住と生活環境」「地域とのつながり・暮らし」「防災対策」「読書習慣・図書館の利用」「選挙」「男女共同参画」「区政への関心と要望」の7項目について伺いました。

この調査によって得られた結果は、すべての区民の皆様に幸福を実感していただける、よりよい区政運営のための基礎資料として活用してまいります。併せて多くの皆様に参考にしていただければ幸いです。

おわりに、この調査にご協力くださいました区民並びに関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和7年1月

荒川区区政広報部秘書課

目 次

I	調査の概要	1
II	回答者の属性	7
III	質問と回答	13
IV	調査結果の要約	31
V	結果と分析	39
	1. 居住と生活環境	41
	(1) 居住年数	41
	(2) 定住意向	43
	(2-1) 住み続けたい理由	46
	(2-2) 転居したい理由	47
	(3) 住みよさ評価	48
	(4) まちづくりを進めていく上で重要な課題	51
	2. 地域とのつながり・暮らし	53
	(1) 地域の行事や活動への参加頻度	53
	(1-1) 参加している地域の行事や活動	58
	(1-2) 興味または参加してみたい地域の行事や活動	63
	3. 防災対策	68
	(1) 災害時に備えた食料や飲料水の備蓄	68
	(1-1) 災害時に備えた備蓄の量	71
	(1-2) 備蓄を行っていない理由	75
	(2) 災害用トイレの備蓄	77
	(2-1) 災害用トイレの備蓄の量	81
	(2-2) 災害用トイレを備蓄していない理由	85
	(3) 家具の転倒・落下防止	88
	(3-1) 家具の転倒・落下防止器具の未設置理由	92
	(4) 感震ブレーカーの設置状況	95
	(4-1) 感震ブレーカーの未設置理由	99
	(5) 消火器具の保有状況	102
	4. 読書習慣・図書館の利用	105
	(1) 1か月の読書量	105
	(2) 区立図書館の利用頻度	109
	(3) 区立図書館に行って良かったこと	114
	5. 選挙	117
	(1) 「期日前投票制度」の認知度	117
	(2) 「不在者投票制度」の認知度	120
	(3) 若い世代の政治や選挙への意識を高める方法	123
	6. 男女共同参画	125
	(1) 男女の地位	125

(2) 家庭内における役割分担意識	146
(3) 仕事、家庭生活、個人の時間の理想と現実	158
(4) 配偶者や交際相手等の間の行為	166
(4-1) 暴力に当たらないと考える理由	202
(5) 暴力防止や被害者支援のための取組	205
(6) 性的マイノリティに対する地域社会の理解	208
(7) 性的マイノリティの人権を尊重するための取組	211
7. 区政への関心と要望	214
(1) 区政への関心	214
(2) 区政への意見・要望などの伝達方法	218
(3) 今後、区に力を入れてほしい事業	220
VI 自由記述	229
VII 集計表	251